

図1 貸付状況について（過去5年）

（単位：千円）

貸付年度	貸付件数	貸付金額
平成25年度	5市4町 26件	1,267,300
平成26年度	5市5町 21件	780,400
平成27年度	6市2町 23件	1,127,900
平成28年度	10市2町 16件	1,345,100
平成29年度	9市2町 17件	1,061,400

2 市町村振興に資する事業に対する助成事業

(1) 福岡県自治振興組合（福岡県市町村職員研修所）への運営費助成

昭和60年から現在まで、年間9千万円～1億2千万円を助成しています。



福岡県市町村職員研修所 福岡県自治振興組合



研修風景 福岡県自治振興組合

(2) 地方4団体への助成

(イ) 次に掲げる事業を実施する場合に助成

- ・研修会、講演会等の研修事業
- ・調査研究事業
- ・陳情、要望活動等の政務活動事業

(ロ) 事務局運営に要する経費を助成

(3) 共同公文書館助成事業

福岡県と市町村の共同で設置される福岡共同公文書館の運営費を助成しています。

(4) 消防・救急無線デジタル化整備助成事業
喫緊の課題である消防救急無線デジタル



福岡共同公文書館



公文書資料の展示 福岡共同公文書館

化の市町村負担分を助成しています。

(5) 福岡県防災・行政情報通信ネットワーク助成事業

災害に対する予防・応急復旧等の業務を迅速・的確に処理し、防災対策の強化を図る必要から、平成29～31年度にかけて実施される「福岡県防災・行政情報通信ネットワーク」の再整備事業に係る市町村負担相当分を助成しています。

3 市町村振興に資するための人材育成事業

(1) 高齢者健康増進対策事業

(イ) 介護職員初任者養成研修

最低限の知識・技術とそれを実践する際の考え方のプロセスを身に着け、基本的な介護業務を行うことが出来る介護職員初任者の養成を図っています。

(ロ) 家庭介護介助員研修事業

具体的な介護やりハビリの方法など、家庭介護に直面している人にすぐに役立つ知識・技術の習得を図っています。

(ハ) 高齢者健康増進事業

病気予防と体力増進を期するため、プールなどを活用し実施しています。

図2 介護職員初任者養成研修修了者実績

年 度	修了者数
平成25年度	243名
平成26年度	216名
平成27年度	196名
平成28年度	222名
平成29年度	191名
合 計	1,068名

(2) 中学生の未来に贈るコンサート事業

青少年育成、情操教育と非行防止の一環及び文化会館等芸術・文化活動の拠点となる施設の運営の充実など、地域における芸術・文化の振興を図ることを目的とし、九州交響楽団（以下「九響」という。）による演奏会を政令市を除く県下市町村に所在する国立、県立、市町村立及び私立の中学校の全学年の生徒を対象に開催しています。主催に本協会及び市町村、後援には県、県教育委員会及び市町村教育委員会で実施し、平成17～29年度の13年間で延べ約298,000人の生徒に、九響の約60名のフルオーケストラによる生の演奏を聴く機会を提供しています。

平成17年度～（1期3年・現在5期目）

(3) 三世代交流支援事業

三世代を参加対象としてスポーツを通じて絆を高め、身体的、精神的健康の向上を図るため、アビスパ福岡に委託して15市町村で実施しています。

平成25年度～

(4) 青少年健全育成事業

児童養護施設の生徒に「夢」と「希望」を与え、健やかな精神を養い、次代の日本を担う立派な社会人へと成長することを願い、福岡ヤフオク!ドームのプロ野球公式戦に招待しています。

平成12年度～

4 市町村の振興に関する情報提供事業

(1) 福岡県市町村要覧の発行・発信

全市町村の行財政情報をまとめた福岡県市町村要覧を作成し、書籍及びHPで市町村住民に広く情報提供を行っています。

IV 宝くじの広報宣伝

市町村振興宝くじ発売に係る広報宣伝を次のとおり実施しています。

- 1 ポスター作成、配布
- 2 ポスター車内吊広告

V 今後の運営

近年金利の低迷が長期化し、運用益収入は思わしくない状況にありますが、これからの市町村を取り巻く様々な行財政課題に対応するため、一般財団法人全国市町村振興協会及び各都道府県市町村振興協会と協力し、業務運営の適正化と効率化を図っていきます。